

【推奨スペック】

LanScope Cat管理端末台数	L2Blocker監視対象	LanScope Cat 統合マネージャー兼サブマネージャー + L2Blocker マネージャー	
100台	MACアドレス:300 セグメント数:10	CPU	2.6GHz以上
		メモリ	8GB
		HDD容量	500GB以上
		使用DB	SQL Server Express Edition ※1
500台	MACアドレス:1500 セグメント数:30	CPU	2.6GHz以上
		メモリ	8GB
		HDD容量	1.7TB以上
		使用DB	SQL Server Express Edition ※1

※1：データベースは、「SQL Server 2012」「SQL Server 2017」に対応しています。

【対応OS】

OS名	Edition	動作確認済Service Pack	Cat 統合マネージャー	Cat サブマネージャー	L2Blockerマネージャー
Windows Server 2016	Standard	なし	9.0.0.0～	9.0.0.0～	4.7.4～
	Datacenter	なし	9.0.0.0～	9.0.0.0～	4.7.4～
Windows Server 2012 R2	Standard	なし	9.0.0.0～	9.0.0.0～	4.7.4～
	Datacenter	なし	9.0.0.0～	9.0.0.0～	4.7.4～
Windows Server 2012	Essentials	なし	9.0.0.0～	9.0.0.0～	4.7.4～
	Standard	なし	9.0.0.0～	9.0.0.0～	4.7.4～
	Datacenter	なし	9.0.0.0～	9.0.0.0～	4.7.4～
Windows Server 2008 R2	Standard (x64)	なし/SP1	9.0.0.0～	9.0.0.0～	4.7.4～
	Enterprise (x64)	なし/SP1	9.0.0.0～	9.0.0.0～	4.7.4～
	Datacenter	なし/SP1	9.0.0.0～	9.0.0.0～	4.7.4～

- 推奨スペックは、LanScope Catが以下の構成の場合を前提として算出しています。
製品構成：プレミアムパック（アセット・ログ[アプリ通信ログ取得あり※2]・ウェブ・デバイス・ID監査・メール）
データ保存日数：システムデータ[95日]、ログ検索データ[5年]
※2：アプリ通信ログの保存領域として、100台の場合は90GB、500台の場合は500GBを見込んでいます。

- 利用中のLanScope CatマネージャーへL2Blockerマネージャーを追加インストールできます。インストール手順はL2Blockerの「マネージャーセットアップガイド」をご参照ください。LanScope CatとL2Blockerを同時にインストールする場合には、LanScope Catを先にインストールしてください。